

大学評価学会は、「国際人権 A 規約第 13 条問題特別委員会」を設けて、「無償教育の漸進的導入」に係る研究を深めてきました。今回、公開研究会 2017(5)を企画しました。ご参加下さい。

- ・日 時：2017年11月19日（日）13:30～17:00（終了予定）
 - ・場 所：龍谷大学（深草キャンパス）和顔館201教室
612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67
 - ・アクセス：JR 奈良線「稻荷」駅下車、南西へ徒歩約8分／京阪本線「深草」駅下車、西へ徒歩約3分／京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅下車、東へ徒歩約7分
http://www.ryukoku.ac.jp/about/campus_traffic/traffic/t_fukakusa.html
 - ・内 容：第1部<基調講演>13:30～15:00（質疑応答を含む）
上杉 孝實 さん（京都大学名誉教授、基礎教育保障学会会長）
「いま日本社会に求められる教育権・学習権の保障
ー基礎教育から高等教育までー」
※ 上杉先生は、京都大学を定年退職後、龍谷大学、畿央大学に勤務。社会教育、教育社会学がご専門。現在、2016年8月に設立された基礎教育保障学会の会長を務められている。ご著書に、『地域社会教育の展開』松籟社、1993年；『生涯学習・社会教育の歴史的展開 日英比較の視座から』松籟社、2011年などがある。
第2部<シンポジウム>15:15～17:00
「学費・奨学金問題の世代間ギャップをどう埋めるか」
辺谷本 圭祐 さん（京都の国公立大学に学ぶ学生、学生の立場から）
川瀬 和栄 さん（コンシューマーズ京都理事、親世代の立場から）
水野 哲八 さん（龍谷大学みんなの会、教職員の立場から）
※ 他に奨学金を返済中のかたに依頼中。
コーディネーター：細川 孝（龍谷大学）
 - ・備 考：事前の申し込みおよび参加費は無用です。
- * 第2部（シンポジウム）については、コンシューマーズ京都（京都消団連）、学費と奨学金を考える龍谷大学みんなの会の共催を得て開催します。

基盤研究(B)一般 H27-29 課題番号 15H03474

略称「漸進的無償化」科研

[研究代表者 渡部昭男(神戸大学大学院教授)]

分担研究者 細川孝(龍谷大学経営学部教授)

メール・アドレス hosokawa@biz.ryukoku.ac.jp